



あまど坂

千葉市立天戸中学校
校報 第6号
令和7年10月23日(木)

秋深き 隣は何をする人ぞ

校長 佐藤 秀作

芭蕉の俳句のように秋の深まりを感じる季節となりました。天戸坂を歩いていると涼しげな虫の音も聞こえています。

先日の合唱コンクールは多くの保護者の皆様にご覧いただき、感謝申し上げます。その後に頂いた感想には「どの学年の歌からも思いが伝わってきて、とても感動しました。」などの温かい言葉が多くありました。来年に向けての励みと致します。ありがとうございました。

さて、今回の合唱コンクールではプロのオペラ歌手の歌声を生演奏で聴くことができました。多くの生徒にとってオペラを直に聴く機会は初めてことでしたので、あの歌声がどのように発声されるのかとても不思議に感じたようです。生徒の感想には「初めてオペラを聞きました。綺麗な声に感動し思わず涙が出てきました。」などの声もありました。芸術は「その人やその瞬間にしか生み出せない、むしろ普通でない、目や耳で感じることのできない何か・・・。その歌声や作品の中に込められた演奏者や作者の思いが心を震わすのだと。」

もう一つ、深まる秋に触れてほしいのは「読書」です。液晶を見る機会が多い昨今ですが、やはり時には紙本を手にし、活字に想いを馳せることは皆さんの時期には必要です。「一冊の本との出会いが、人生を変えることがある」私も振り返れば、中学生の頃、誰にも言えない悩みや虚しさの答えをよく本の中に探したものでした。日頃のふとした時間に孤独を感じ、自分と向き合い、悩んだり落ち込んだりするのは当然です。そうしたときに本は優しく語りかけてくれます。聞いてもくれます。そして、読み進めていくうちに、漠然とではありますが、不思議に悩みの出口のようなものが見えてくるものです。それこそが若い頃の読書の素晴らしさであると私は思います。

将来に役立つとか、これを知れば得になるとか、そんな有益なものでなく、むしろ日常とは別の自分だけの世界で思考する時に、本は新しい視点や可能性を開き、生きる勇気を与えてくれます。

読書も含め、中学生の時期に「感性に触れる機会」を持つことはとても大切なことです。時間は誰にも同じように存在しますが、その中で何を感じて過ごしていくのかは人それぞれです。感性が豊かであれば、日常生活にある微細な感動や不思議さ、感謝を感じ取ることができます。そして、その中に自分なりの生き方を見付けることができるでしょう。「感性の豊かさ」は人が生きていく上でとても大切な感覚であると思います。これからも皆さんには、たくさんの感動や心躍らす機会に触れ、豊かな感性を育ててほしいと思います。

【11月の主な行事予定】

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
	文化の日	芸術鑑賞教育 2年国際交流授業	げんきキャンプ1 3年実力テスト	げんきキャンプ1		後期授業参観 コスモスマつり 自然教室説明会 進路説明会
9	10	11	12	13	14	15
	振替休業		全校講話会		テスト期間 部活動中止 (~21日)	
16	17	18	19	20	21	22
	職員会議 完全下校	市教研 完全下校		3年進路面談①	3年進路面談②	
23	24	25	26	27	28	29
勤労感謝の日	振替休日	3年進路面談③	1年校外学習 3年進路面談④	2年職業体験	専門委員会 部活動中止	

* 11月8日（土）に授業参観を実施いたします。10月16日にすぐーるにて配信しました案内をご確認ください。なお、授業内容等の詳細については改めて二次案内の中でご連絡いたします。

* 11月25日（火）は第5期（10月分）の学校徴収金の振替日です。登録口座の残高を確認し、振替日前日までに、必要な金額をご用意ください。口座からの引き落としができない場合、12月15日（月）に再振替を行います。

＜訂正とお詫び＞

第5号に掲載しました第4期の徴収金の振替日に誤りがありました。正しくは

本振替日 × 10月24日（金）→○10月27日（月）

再振替日 × 11月14日（金）→○11月17日（月）

です。申し訳ありませんでした。残高のご確認をよろしくお願ひいたします。